

+GW

平成二十九年

3・4月号



山岳救助隊 ニュース



埼玉県警察
山岳救助隊
秩父警察署
Tel0494-24-0110
小鹿野警察署
Tel0494-75-0110

本紙は埼玉県警察ホームページ【暮らしの安全 → 山岳情報 → 山岳救助隊ニュース】に掲載されています

平成 29 年【3～4月】埼玉県内の山岳遭難発生状況 件数 6 件 8 人（死亡 1 人・重傷 3 人・軽傷 0 人・無事 4 人）

発生日	山岳名	PT構成	年齢・性別	遭難状況等	死傷別
3月 18日	顔振峠	2人	50代・女性 50代・女性	下山中に道迷い、1人が足首を骨折し行動不能	重傷 無事
3月 29日	雁坂峠	単独	40代・男性	溪流釣り中、斜面で足を滑らせ滑落	重傷
4月 20日	秩父御岳山	単独	70代・男性	秩父往還散策中、道迷いし、沢に滑落	死亡
4月 23日	熊倉山	単独	30代・男性	宗屋敷尾根に入り込み、道迷い	無事
4月 26日	大高取山	29人	未就学男児 未就学女児	引率者から離れて行動を取り道迷い	無事 無事
4月 30日	両神山	3人	40代・男性	下山中、石に積もった枯葉で足を滑らせ滑落	重傷

● ゴールデンウィーク期間中

4件 4人の山岳遭難が発生（前年比+1件、+1人）

4月 30日	両神山	3人	40代・男性	下山中、石に積もった枯葉で足を滑らせ滑落	重傷
5月 5日	滝川	単独	40代・男性	溪流釣り中、岩場から滑落	死亡
5月 5日	雲取山	2人	30代・女性	下山中、岩場で足を滑らせ転倒	重傷
5月 6日	両神山	単独	40代・男性	八丁峠付近で道迷いし、斜面を滑落	重傷

登山のマナーについて考える



「立入禁止」の登山道は、土地所有者・管理者等が、登山道の危険性（落石、崩落等）や、植林・伐採作業・野生動植物の保護など、様々な理由から立入禁止にしている場合があります。

立入禁止区域に侵入して遭難した登山者たちから話を聞くと、「以前は問題なく通ることができた…」、「インターネットにバリエーションルートとして載っていた…」などと勝手な理由をつけて立入禁止と注意書きがあるにも関わらず、警告を無視して登山を行っています。

立入禁止区域に侵入する行為は、場合によっては違法行為にもなり得るのです。

また、インターネットで公開している山行記録が必ずしも正しい情報とは限りません。立入禁止場所、廃道、入り組んだ山道（林業従事者の道、獣道）など、不明瞭な道を紹介している場合があります。インターネットの情報を鵜呑みにした登山は道迷いの危険を伴うことがあります。

そのような場所で遭難した場合に、警察・消防による捜索、救助活動は困難を極めることは言うまでもありません。

「山は自己責任」という言葉がありますが、遭難しなければどのような道を通っても構わない、ということではありません。

きちんとルールやマナーを守り、安全で楽しい登山をしていただきたいと思います。



春山の山岳遭難の防止

● 残雪、凍結に注意（こまめにアイゼンを装着）

里は穏やかな陽気でも、日陰では登山道が凍結している場合がありますので、アイゼンを確実に携行し、部分的な凍結でも面倒がらずに装着し、慎重に行動しましょう。秩父の山では、例年、5月中旬頃まで残雪、凍結が認められます。

● 朝早い時間に出発、目的地に早く到着（早出早着の基本を守る）

午後からの天候の急変（雨、雷等）に備え、早い時間に目的地に到着できるように時間にゆとりのある登山計画を立てましょう。また、植林帯（スギ林等）では空が樹木に覆われているので、日没時刻よりも早くに辺りが暗くなってきますので注意が必要です。

● 万全な装備を準備（その服装で夜の寒さに耐えられますか？）

日帰りでも軽さばかりを追求せず、ヘッドライトや十分な食料、防寒着を所持しましょう。

標高 100 メートル上がるごとに、気温が約 0.6 度下がるといわれていますので、目的の山の概ねの気温を予め計算することができます。

● 体調不良は事故の元（引き返す勇気と決断）

体に不調を感じたら、無理をせず引き返す決断や、登山計画を延期することを考えてください。体調に不安を感じながらの登山は、急病、道迷い、滑落といった山岳遭難を引き起こす原因にもなります。

● 登山届の提出

低山であっても登山届を提出しましょう。「秩父の山へ行ってくる」という家族への伝言だけでは、搜索する山を特定することができません。

● GPS・地図・コンパスの活用

地図、コンパスを活用して現在地を確認し、今後の進行方向を確認しましょう。携帯電話は、緊急時に有効な連絡手段となりますが、山では電池の消耗が早いので、必要なとき以外は電源を切っておきましょう。



二子山ローソク岩で訓練中の山岳救助隊員

携帯版登山届 申請受付中

QRコードを読み取ってください



①いつでもどこでも、携帯電話の電波が入る場所であれば届出ができます。

②届出内容は**必要最小限の情報のみ**となり簡単になりました。

③埼玉県内の山登りを計画している方は、ぜひご利用ください。

申請者名、年齢、住所、電話番号（緊急）
登山開始日時、登山口、目的地、下山口
同行者、交通機関等（緊急時に役立ちます）

登山計画書

団体名					
所在地					
緊急連絡先					
登山開始日時					
下山予定日時					
山(域)名					
ルート					
メンバー			合計	名	
	氏名	年齢	住所	電話	携帯
CL					
SL					
携 帯 品					
食料		食分	非常食		食分
無線		MHz	携帯電話	(代表者番号)	
<input type="checkbox"/> 地図	<input type="checkbox"/> ツェルト	<input type="checkbox"/> ヘッドライト	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
<input type="checkbox"/> コンパス	<input type="checkbox"/> コンロ	<input type="checkbox"/> 救急用品	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
<input type="checkbox"/> テント	<input type="checkbox"/> 雨具	<input type="checkbox"/> ラジオ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
交通機関					
自家用車の場合	車種		ナンバー		
備考					